

令和5年度堺市二次医療圏病院連絡会結果（概要）

開催日時：12月25日 場所：フェニーチェ堺 2階 多目的室

出席病院：別添一覧

1 地域医療構想の推進に関する意見

○特になし

2 病院の将来プランに対し意見のあった病院とその回答

（1） 公立・公的病院

●特になし

（2） その他、民間病院等

●特になし

3 その他

【新興感染症発生時等有事における対応に関して】

- 新型コロナウイルス感染症の第4波まん延時には、確保病床が絶対的に不足し、入院ができない状況があったことを踏まえると、協定締結における確保病床数は充足していないのではないかと。この病床数で対応できない場合には、次の対応策はどうするかを考えておかなければならない。
- 感染症に対応する病床確保は速やかに行うべきであり、入院調整の司令塔の機能は行政が担うのがよい。また、重症度に合わせてどのように対応するのか、堺市内のどの病院が何床重症患者を受入れるのかを関係者で情報共有し、把握しておく必要がある。
- 感染症患者があふれると病床以外にも在宅や施設等での対応が必要になる。これらに対応できるようなシステム作りが必要であり、どのように対応をしていくのかを圏域で考えていかなければならない。